胴防具について

２０２１年8月２０日
㈱ITA

日本跆拳道への入門動機・目的の上位は、精神的強さ（勇気、根性、粘り強さ、諦めない折れない心、立ち直る心等）の涵養です。
いじめ克服、引きこもり回避、自殺などしない強い子供に育てたいと欲する保護者の希望でもあります。
他方、コロナ禍において「学歴や職歴は良いが精神的に弱いリーダー層の現実」が露呈しています。
やはりかつての武士同様、文武両道が望ましいと考えられます。
精神的強さの涵養には、組手や研究組手等の稽古は、絶対、必要です。
型稽古だけでは強くなることはできません。

また、若い頃、「正常な武道の師」から薫陶を受け、自分の弱さをみつめ、強くなるために組手や研究組手等で鍛えた武道家は、成長して自衛隊同様、専守防衛に徹し、私闘（例えばケンカ）や家庭内暴力とは無縁となります。



胴防具Ｓサイズ（青・赤リバーシブル）小３男子

１，胴防具の目的
かつての武道界では、強くなるための怪我、とりわけ骨折は当たり前でした。
しかし、現代は昔とは異なります。
例えば、あばら骨の骨折に耐えられる少年少女あるいは女性がいたとしても少数ではないでしょうか。
胴防具は、あばら骨等の骨折のリスクを減らすことが目的です。

２，価格
Ｓサイズ　６０００円（税込み）
Ｍサイズ　６０００円（税込み）
ただし、２０２１年９月中に所属クラブ長へ発注された胴防具Ｓサイズは５０００円（税込み）です。
Ｍサイズの在庫はありません。